平成30年度事業報告書

いきいきクラブ青森 公益財団法人青森県老人クラブ連合会

はじめに

青森県老人クラブ連合会は、全国共通テーマである「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」を掲げ、各種事業に取り組んできた。高齢者の生きがいつくりや健康づくり、仲間づくり、介護予防を基本に、環境美化、世代交流、ボランティアなど幅広い社会貢献活動に取り組んできた。

高齢者が増加する中で、当連合会の会員は年々減少している。平成10年のクラブ数2,059クラブ、会員数11万4千人をピークに、現在は、クラブ数1,230クラブ、会員数3万7千人である。この間、会員増の各種事業、愛称募集などの様々な対策を講じたが、十分な効果を得るに至らなかった。平成26年度から5年間、全国老人クラブ連合会と歩調を合わせ始めた「老人クラブ1万人会員増強運動」は最終年度として推進を図った。各郡市町村老人クラブ連合会や単位老人クラブ、会員の力を結集して、新会員の加入を促進してきた。過去5年間の実績は、単位クラブ188クラブ減、会員数は約1万3千7百人が減となり、非常に厳しい現状となっている。このままでは、現状を維持することすら困難な状況であり、昨年度から新たに会員増強運動事業として5年間実施しているところである。

しかしながら、国、県では、地域を支える団体として、老人クラブに大きく期待している。国の介護保険制度の見直しにより、介護支援を必要とする人には、市町村自治体は、独自の新地域支援事業に取り組み、対応することになった。老人クラブが行う地域サロンの開催や声かけ運動、安否確認、話し相手、ゴミ出しなどの家事支援、また介護予防運動などは、新地域支援事業そのものである。市町村自治体を主に社会福祉協議会や町内会などとの連携、協力を努めるよう推進してきたところである。

平成30年度における年間事業計画に基づく事業の実施概要は、次のとおりである。

実施事業の概要

公益目的事業

<高齢者の活動の活性化及び福祉の増進に関する事業>

1 老連健康福祉大学校の開設

(1) 趣 旨

老人クラブ活動等のより一層の活性化を図るとともに高齢者の健康づくり等を推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため、健康づくりをはじめとした地域活動を推進する総合的なリーダーを養成する目的で開校したものである。本年は、十和田市、板柳町、平内町の3会場にて開校した。

(2) 実施概要

老人クラブ健康活動の学習や老人クラブ活動の基本理念等に関連した講義・実習等を開講し、新しい高齢者像や健康づくりに関する知識について学んだものである。

この事業を記録しておくため、記録集を作成し、学生、郡市町村老連、関係機関等へ配布したものである。

[十和田会場]

- ・開校期間 平成30年6月22日（金）入学式
～同年12月14日（金）卒業式までの9日間
- ・開校場所 十和田市 市民交流プラザ（主会場）
- ・卒業者数 30名（男8名／女22名）
- ・開校回数 9回
- ・記録集作製部数 130部
- ・講座内容及び講師

講座内容	講師
講義・実技「介護予防の健康体操」	元 青森明の星短期大学非常勤講師 加賀谷 幸子 氏
実習「絵てがみ作り」	青森県老人クラブ連合会 副会長 齋藤 昇一
講習「救命講習」	十和田地域広域事務組合十和田消防署 主査 佐々木 優介 氏 主事 森 裕司 氏 主事 甲地 大貴 氏
講義「認知症になってもいきいきと暮らすために」	青森県立保健大学 教授 細川 満子 氏
実技「吹矢」	青森県スポーツ吹矢協会 駒っことわだ支部 支部長 寺下 良次 氏 他
体験学習「縄文土器作り」	是川縄文館 ボランティア活動員
施設見学「青森県立三沢航空科学館」	

実技「レクリエーション活動の学習とその実技」	青森県レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏 氏
実技「楽しく安全にノルディック・ウォーキング」	青森県ノルディック・ウォーク連盟 公認指導員 渋谷 清光 氏 山田 巖 氏
講習・実技「三本木小唄」	三本木小唄普及委員会 理事 下山 恭美子 氏 他6名
講義「老人クラブの運営」	青森県老連 事務局長 五戸 秀樹
講義「支え合う地域づくりに向けて」	青森県老連 常務理事 西澤 正規
講義・実技「あなたの元気をつくる食事と運動」	東北メディカル学院 理学療法学科 専任教員 桜田 由紀子 氏
講義「食、地域、まちおこしをつなげた活動について」	十和田バラ焼きゼミナール 舌校長 畑中 宏之 氏
グループ討議「健康福祉大学校 OB 会活動について」	一八会会長 鈴木 重一 氏 十和田 OB 会会長 苫米地 吉喜 氏
県老連健康福祉大学校に学んで	青森県老連 事務局

【板柳会場】

- ・開校期間 平成30年9月7日（金）入学式
～平成31年1月30日（水）卒業式までの8日間
- ・開校場所 板柳町多目的ホール「あぷる」（主会場）
- ・卒業者数 16名（男5名／女11名）
- ・開校回数 8回
- ・記録集作製部数 105部
- ・講座内容及び講師

講座内容	講師
講義・実技「介護予防の健康体操」	元 青森明の星短期大学非常勤講師 加賀谷 幸子 氏
講義「認知症になってもいきいきと暮らすために」	青森県立保健大学 教授 細川 満子 氏
実技「楽しく安全にノルディック・ウォーキング」	青森県ノルディック・ウォーク連盟 公認指導員 渋谷 清光 氏 福土 和彦 氏
実技「レクリエーション活動の学習とその実技」	青森県レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏 氏
体験学習「陶芸作り」	板柳町ふるさとセンター 陶芸工房 成田 淳一 氏 他
体験学習「林寿（りんご樹皮工芸）貼り絵」	板柳町老人クラブ連合会 会長 三戸 武 氏 他
講義「高齢者のための豆知識～介護保険・見守り・悪徳商法～」	板柳町地域包括支援センター 管理者 三上 尚子 氏 保健師 成田 史生子 氏 主任ケアマネ 諏訪 シゲ子 氏 ケアマネ 葛西 祐子 氏

	板柳町社会福祉協議会 事務局長 葛西 陽子 氏 主事 坪田 琴美 氏
公開講座「終活～人生のエンディングをよりよいものに～」	NPO 法人 人生まるごと支援 理事長 三国 浩晃 氏
救命講習「成人の心肺蘇生法等」	弘前地区消防事務組合板柳消防署 消防士長 須藤 和彦 氏
実技「ヨガ」	日本ヨーガ療法学会 認定ヨーガ療法士 渋谷 るり子 氏
講義「支え合う地域づくりに向けて」	青森県老連 常務理事 西澤 正規
講義「今後の活動について」	青森県老連 事務局
公開講座「お薬と賢く付き合いましょ う」	一般社団法人 青森県薬剤師会 会長 木村 隆次 氏
県老連健康福祉大学校に学んで	青森県老連 事務局

【平内会場】

- ・開校期間 平成30年10月15日（月）入学式
～平成31年1月25日（金）卒業式までの8日間
- ・開校場所 平内町勤労青少年ホーム（主会場）
- ・卒業者数 32名（男8名／女24名）
- ・開校回数 8回
- ・記録集作製部数 115部
- ・講座内容及び講師

講座内容	講師
講義・実技「メディコトリムから学ぶ健康づくり活動について」	青森県立中央病院 医療管理監 小野 正人 氏 健康推進室 主幹 西村 司 氏
救命講習「成人の心肺蘇生法等」	平内消防署職員
ニュースポーツ講習会「パークゴルフ」	平内町パークゴルフ協会 会長 辻村 義雄 氏 他
体験学習「陶芸づくり」	陶芸家 小山内 文明 氏 他6名
実技「レクリエーション活動の学習とその実技」	青森県レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏 氏
実技「押し花で楽しもう」	学生 後藤 洋子 氏
講義「お薬と賢く付き合いましょ う」	一般社団法人 青森県薬剤師会 会長 木村 隆次 氏
施設見学 「青森県消防学校・防災教育センター」 「NHK青森放送局」	
講義「支え合う地域づくりに向けて」	青森県老連 常務理事 西澤 正規
講義「物ごころついで あれから50年」	株式会社ツガルサイコー 代表取締役会長 福士 収蔵 氏
県老連健康福祉大学校に学んで	青森県老連 事務局

2. 地域福祉推進事業

高齢者の地域福祉の充実や生きがいづくり、地域における支え合い、暮らしの安全・安心を目的に研修会を開催したものである。

(1) 高齢者相互支援推進啓発事業

①趣 旨

県内の高齢者を対象に、健康づくり、生きがいづくり、生活の安全・安心等をテーマにした研修会を開催した。広く県内の高齢者が参加できるように、県内の公民館、市民センター、図書館等の公共施設にチラシを配布した。

②高齢者相互支援推進研修会

場所	日時 参加者数	内容
佐井村 津軽海峡文化館「アルサス」	平成30年10月19日(金) 約40名	・講義・実技「介護予防の健康体操」 講師 むつ市生活介護サポーター連絡協議会（りんどうの会） 会長 川畑 智子 氏 他
むつ市 中央公民館	平成30年11月6日(火) 約130名	・講義「地域における老人クラブの役割とは」 講師 青森県老連 事務局長 五戸 秀樹 ・講演「地域でいつまでも健康で元気に いきいきと生活するためには」 講師 公益社団法人 青森県介護支援 専門員協会 副会長 木村 隆次 氏
深浦町 フィットネスプラザゆとり	平成30年11月21日(水) 約70名	・講義「支え合う地域づくりに向けて」 講師 青森県老連 常務理事 西澤 正規 ・落語「落語を聞いて元気になろう」 演者 山ノ家 火傷 氏
六ヶ所村 文化交流プラザ「スワニー」	平成30年11月22日(木) 148名	・講義・実技「健康体操と認知症予防運動」 講師 健康運動指導士 棟方 由美子 氏 ・講習会「詐欺に負けない！事故に遭わない！ くらしのミニ講座」 講師 高齢者安全・安心キャラバン隊 中島 美華 氏 内山 千早 氏 他
三沢市 総合社会福祉センター	平成31年1月22日(火) 122名	・講義「地域における老人クラブの役割とは」 講師 青森県老連 事務局長 五戸 秀樹 ・講演「いちにちを 大事に生きる よく笑う ～たのしい ふる里ことば～」 講師 方言・川柳研究家 渋谷 伯龍 氏

3. 広報・普及啓発情報提供事業

(1) 会報の発行

機関紙「青森県老連」を年2回(20,000部)発行し、各郡市町村老連、各単位老人クラブや関係機関等に配布したものである。

(2) ホームページの作成

広報誌の内容と同様の内容で、ホームページを作成して情報提供を行った。

(3) 「1万人会員増強運動」の展開

県内の老人クラブ関係者が総力を結集して、組織活動の基盤となる会員増強運動に向けての運動を展開したものである。

① 「若手高齢者活動支援事業」

△ 「青森県老人クラブ会員1万人増強運動」会議及び研修会

- ・日 時 平成31年2月8日(金)
- ・場 所 青森市 ホテル青森
- ・参加者数 約160名

<会 議>

各市町村老人クラブ連合会で会員増強を勧める役員及び事務担当者に対して会議を開催した。(出席者43名)

- ・説明1 「4年間の会員増強運動の結果と今後の活動について」
 - 〃 2 「県老連の主要事業等について」
 - 〃 3 「老人クラブ補助金について」
- ・事例発表 「新地域支援事業に向けた活動について」

事例発表者 藤崎町老人クラブ連合会 会長 舘山 新一 氏
〃 平内町老人クラブ連合会 茂浦塩釜会 会長 須藤 実 氏

<研修会>

参加者約160名(会議出席者含む)

- ・ニュースポーツ講習会
「ユニカール」「吹き矢」「室内ペタンク」

△ 会員加入タオルの作成

若手高齢者の加入促進に関してのタオルを2,000枚作成し、市町村老連、単位老人クラブ、研修会開催時に配布した。

②「地域支え合い推進事業」

△ スタッフジャンパー・ベスト及びのぼり旗の製作、貸し出し

地域で活動している老人クラブ活動のさらなる活性化を図るため、ベスト280枚を製作し、市町村老連、単位クラブへ貸し出しした。老人クラブ活動のPRと新規加入者獲得の会員増強運動として活用したものである。

貸出一覧（今年度新規受付分）

日付	貸出先	貸出数					内容
		ジャンパー	ベスト	旗	ポール	半天	
4月4日	十和田市老連	9					市老連及び単老の活動事業に使用のため
6月26日	野辺地町老連	1		1	1		見本として貸出
7月17日	西目屋村老連	5					介護予防・健康づくり支援事業による老人クラブ啓発のため
7月17日	青森市老連 玉水クラブ			1			資源ごみ回収、清掃活動などボランティアで使用
8月6日	藤崎町老連		50				町老連活動のPR、新規加入者獲得の会員増強のため
8月6日	三沢市老連					6	三沢まつり参加時にPRするため
8月20日	南部町老連		8				町老連主催の健康講話会にて使用
8月22日	鶴田町老連		10				富士見湖清掃事業にて老人クラブ活動の普及啓発のため
8月29日	野辺地町老連	1	1	1			見本として貸出
8月29日	青森市老連 滝の華クラブ		1				空き缶拾いや資源ごみ回収など老人クラブのイベントで使用
8月29日	青森市老連 玉水クラブ	2					資源ごみ回収、清掃活動などボランティアで使用
9月10日	弘前市老連		2				単老でグラウンドゴルフ大会等への参加時着用
9月14日	八戸市老連		15				環境美化活動のため
11月7日	三戸郡老連		10	3			三戸郡芸能発表大会時のスタッフジャンパーとして使用
12月6日	板柳町老連			2	2		大学校公開講座にて使用
3月4日	青森市老連	20	10				青森市老連芸能発表大会に使用
3月11日	弘前市老連		10				交通安全運動街頭啓発運動への参加時に使用
合計		38	117	8	3	6	

収益事業等

1. 青森県老人クラブ芸能発表大会事業

(1) 趣 旨

高齢者の生きがいづくりや地域社会での趣味、学習活動などを通して「ゆとり」と「うるおい」と「やすらぎ」に満ちた「心豊かな楽しい活動」を推進するため、開催したものである。

(2) 実施概要

- ・日 時 平成30年9月28日(金)
- ・場 所 リンクステーションホール青森 1階大ホール
- ・参加者数 約1,000名(出演者等含む)
- ・内 容 芸能発表
「晩秋ひとり旅」(青森市老連)ほか38演目

2. 老人クラブいきいきクラブ体操指導員設置事業

趣 旨

全国老人クラブ連合会が全国的に普及を図っている「老人クラブいきいきクラブ体操」をより効果的に普及させるために、郡市町村老人クラブ連合会からの要請に応じて派遣を行うとともに「いきいきクラブ体操」をより広く普及させたものである。

3. 老人クラブ活動推進事業

(1) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

①趣 旨

全国老人クラブ連合会が提唱した「老人クラブ会員100万人増強運動」は、平成26年度に着手し今年が5ヶ年目の最終年を迎えます。

各老連では、達成に向けて努力されておりますが、それぞれの成功事例を持ちより、運動の評価や成果点検を相互に学び合うことでさらなる一步を踏み出すために、何をすべきか知恵を終結していく必要があります。

老人クラブはこれまで地域を基盤に多彩な活動を展開してきましたが、新たな高齢世代の仲間入りを前にしての加入促進が課題となっていることから、それら取り組みについての実践活動事例を共有化することで、老人クラブを取り巻く現状を理解し、人と地域をつなぐ役割を確認し合い、活力ある高齢社会づくりに向け、市町村並びに単位クラブにおけるリーダーの資質向上を期することを目的に開催したものである。

(参加者数 352名)

②実施概要

- ・日 時 平成30年7月12日(木)～13日(金)
- ・場 所 山形県天童市 天童温泉「天童ホテル」
- ・内 容
 - ・基調報告「老人クラブ組織の発展に向けて」
全国老人クラブ連合会 事務局長 谷野 香 氏
 - ・講演「映画が歌謡曲がスターが輝いていた時代“昭和”」
講師 シネマパーソナリティ 荒井 幸博 氏

- ・活動発表「私たちのクラブを紹介します」
 - 1 「最高の住環境・八戸ニュータウン」
青森県老人クラブ連合会会長・
八戸市老人クラブ連合会会長 松崎 徹
 - 2 「みんな、挙って・づくり活動」
秋田県大仙市老人クラブ連合会会長・
大曲老人クラブ喜楽会会長 富樫 俊悦 氏
 - 3 「市行政事業『4つ葉のクローバー事業』とともに」
山形県東根市老人クラブ連合会会長 横尾 量助 氏
- ・グループ討議
みんなで知恵を出し合い、実践しましょう
「仲間づくりをどう進めるか わがクラブの会員増強運動」

(2) 第47回 全国老人クラブ大会

①趣 旨

わが国では高齢者や障害者などすべての人がいきいきと生活をおくることができる「地域共生社会」の実現を目指し、全国の市町村において新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）がすすめられています。老人クラブも地域を支え合う一員として、この事業へ参画していくことが期待されています。

このような社会的な課題に応えるためにも、会員増強運動により仲間づくりの輪を広げることが大切になります。また、増え続ける高齢者への詐欺被害等を防止する取り組みにも目を向けてまいりたいと存じます。

本大会は、これらの活動交流を中心に、今後の老人クラブ活動の発展と高齢者福祉の向上を期して開催したものである。（参加者数 約1,500名）

②実施概要

- ・日 時 平成30年12月4日（火）～5日（水）
- ・場 所 沖縄コンベンションセンター他
- ・内 容
 - ・活動交流部会
 - 第1部会<活動発表>「私たちの地域を支え合おう～新地域支援事業への参画」
 - 第2部会<活動発表>「仲間を増やそう ～会員増強運動の推進」
 - 第3部会<活動発表>「老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン」
 - 第4部会<舞台発表>「演じる活動」
 - ・講 演 「琉球・沖縄の歴史と文化」
沖縄県立博物館・美術館 館長 田名 真之 氏
 - ・表彰受賞者
本県受賞者は下記のとおり
 - ・全老連会長表彰
 - 育成功労者 澤田 美一（県老連評議員）
 - 松崎 徹（八戸市老連会長）
 - 優良老人クラブ 八寿会（八戸市／代表者 新田 奉文）

4. 顕彰の実施

長年にわたる活動の功労者や優れた取り組みを顕彰する表彰や、活動賞等の進達を実施した。

<県老連>

(1) 青森県知事表彰

- ・老人クラブ育成功労者（5名）
小林 恭子（三沢市）／大川 雄弘（藤崎町）／新井田 節（階上町）
折館 博（むつ市）／船水 弘行（弘前市）
- ・優良老人クラブ（1団体）
西中野目長寿会（代表者 石井 哲子／藤崎町）
- ・優良市町村老人クラブ連合会（1団体）
新郷村老人クラブ連合会（代表者 岡田 東志）

(2) 青森県老連会長表彰

- ・個人
秋元 セエ（中泊町）ほか89名
- ・優良老人クラブ（6団体）
宝来町長寿会（代表者 岩谷 大／青森市）
浪館第二町会福寿会（代表者 徳田 信一郎／青森市）
槌子明寿会（代表者 西沢 チヨエ／弘前市）
千寿の会（代表者 小林 恭子／三沢市）
八反田第一白寿会（代表者 阿保 清秀／田舎館村）
八反田第二白寿会（代表者 阿保 誠幸／田舎館村）
- ・特別感謝（4名）
木村 留次郎（弘前市）／西城 毅（三沢市）
今 正治（板柳町）／乙部 靖弘（七戸町）
- ・特別感謝状（2団体）
カルビー株式会社／株式会社大塚製薬工場

<全老連>

(1) 100万人会員増強運動特別賞

- 階上町老人クラブ連合会（代表 堰合 勝美）

その他法人の目的を達成するための事業

1. 法人・組織の運営

(1) 理事会

① 第1回理事会

- 1) 日 時 平成30年5月16日(水)
- 2) 場 所 県民福祉プラザ 4階小研修室
- 3) 出席者数 8名(理事6名、監事2名)
- 4) 提出議案
 - ・議案第1号 公益財団法人青森県老人クラブ連合会臨時職員等就業規程の一部改正(案)について
 - ・議案第2号 平成29年度事業報告について
 - ・議案第3号 平成29年度収入支出決算について
 - ・議案第4号 平成30年度第1回青森県老人クラブ連合会評議員会の開催について
審議の結果、提案された議案は原案のとおり承認され、第1回評議員会へ提案されることになった。

② 第2回理事会

- 1) 日 時 平成31年2月20日(水)
- 2) 場 所 県民福祉プラザ 2階ミーティングルーム
- 3) 出席者数 8名(理事6名、監事2名)
- 4) 提出議案
 - ・議案第1号 平成31年度事業計画(案)について
 - ・議案第2号 平成31年度収入支出当初予算(案)について
 - ・議案第3号 平成31年度資金調達及び設備投資の見込みについて
 - ・議案第4号 平成31年度青森県老連健康福祉大学校(第24期)の開催地について
 - ・議案第5号 平成30年度第2回青森県老人クラブ連合会評議員会の開催について
審議の結果、提案された議案は原案のとおり承認された。

③ 第3回理事会

- 1) 日 時 平成31年3月22日(金)
- 2) 場 所 県民福祉プラザ 5階青森県老連事務局
- 3) 出席者数 8名(理事6名、監事2名)
- 4) 提出議案
 - ・議案第1号 副会長の選任(補充)について
審議の結果、選任された副会長は次のとおりである。
△副会長(1名)
 - ・相馬 齋弼(弘前市)

(2) 評議員会

① 第1回評議員会

- 1) 日 時 平成30年6月7日(木)
- 2) 場 所 県民福祉プラザ 2階多目的室2A

3) 出席者数 29名(評議員22名、理事6名、監事1名)

4) 提出議案

- ・議案第1号 公益財団法人青森県老人クラブ連合会臨時職員等就業規程の一部改正(案)について
- ・議案第2号 平成29年度収入支出決算について
- ・議案第3号 理事の選任(補充)について
- ・議案第4号 評議員の選任(補充)について

議長に奥山 茂 評議員(平内町老連会長)が互選され、議案について慎重に審議され、原案どおり議決された。新しく選任された理事・評議員は、次のとおりである。

△理事(1名)

- ・相馬 齋弼(弘前市)

△評議員(5名)

- ・蛭名 義正(三沢市)
- ・沢田 代志昭(鱒ヶ沢町)
- ・三戸 武(板柳町)
- ・白石 又右ヱ門(七戸町)
- ・蹴揚 清見(田子町)

② 第2回評議員会

1) 日 時 平成31年3月22日(金)

2) 場 所 県民福祉プラザ 4階中研修室

3) 出席者数 25名(評議員18名、理事6名、監事1名)

4) 提出議案

- ・議案第1号 平成31年度事業計画(案)について
- ・議案第2号 平成31年度収入支出当初予算(案)について
- ・議案第3号 平成31年度資金調達及び設備投資の見込みについて

議長に奥山 茂(平内町老連会長)評議員が互選され、議案について慎重に審議され、原案どおり議決された。

(3) 監事会

① 日 時 平成30年5月10日(木)

② 場 所 県民福祉プラザ 4階小研修室

③ 出席者数 3名

④ 監査事項 平成29年度事業報告及び収入支出決算並びに証拠書類、帳簿等について監査された。

⑤ 監査結果 監査の結果、適正に処理されていることが認められた。

(4) 女性部委員会

① 日 時 平成30年5月29日(火)

② 場 所 県民福祉プラザ 4階多目的室4B

③ 出席者数 13名

④ 議 題

- 1) 女性部正副部長の改選について
- 2) 女性部長が指名する職務代行者について
- 3) 女性部委員が企画・運営する事業について(高齢者相互支援推進啓発事業)
- 4) 青森県老人クラブ芸能発表大会について

＜改選の結果＞

女性部長 上山 キエ（八戸市）
女性部副部長 石澤 キミエ（青森市）
女性部副部長 長谷川 榮知（弘前市）

(5) 表彰選考会議

- 1) 日 時 平成30年6月29日（金）
- 2) 場 所 県民福祉プラザ 2階ミーティングルーム
- 3) 出席者数 6名
- 4) 議 題
 - ・全国老人クラブ連合会会長表彰、青森県知事表彰及び青森県老人クラブ連合会会長表彰等の選考について

2. 学習・活動教材の普及・配布

老人クラブの運営や活動に資するための学習・活動教材を普及・配布した。

(1) 老人クラブ活動日誌・老人クラブ会計簿・老人クラブ手帳等

老人クラブ手帳や老人クラブ活動日誌・会計簿等の普及及び斡旋について行ったものである。

・2019年版「老人クラブ手帳」	206冊
・2019年度版「老人クラブ活動日誌」	49冊
・2019年度版「老人クラブ会計簿」	63冊
・みんなで歌う愛唱歌集	167冊

(2) 老人クラブの会員章の普及

老人クラブ会員の意識高揚と連帯を深めるため、会員章の普及を図ったものである。

- ・会員章 132個

(3) 老人クラブ活動保険の普及

老人クラブ活動時の事故による傷害に備えるため、機関誌への掲載や各会議・研修会等でのパンフレットの配布等で、老人クラブ活動保険の普及に努めるとともに加入の促進について図ったものである。

3. 関係団体との連携

高齢者の生きがいや健康関連の諸団体や、社会福祉協議会等の連携に努めた。

(1) 全国老人クラブ連合会との連携

(2) 長寿社会振興センターとの連携

- ・第20回あおもりシニアフェスティバルへの協力
（社福）青森県すこやか福祉事業団、青森県の2者主催、（公財）青森県老人クラブ連合会、（社福）青森県社会福祉協議会の2者共催による、「第20回あおもりシニアフェスティバル」が、平成30年9月15日（土）、同年9月23日（日）、同年10月7日（日）の3日間、県民福祉プラザ、新青森県総合運動公園等を会場に、

総合開会式や文化イベント、スポーツイベント等が開催され、当連合会では、シルバー作品展示・即売コーナーなどで全面的に協力したものである。

(3) 青森県社会福祉協議会との連携

(4) 大学、地域包括支援センター等との連携

(5) 農林中央金庫青森支店との連携

昭和53年から毎年、花の種の寄贈を受け今年度は、ほうせんか、なでしこ、コスモス等の花の種3,000袋である。全国運動「花のあるまち、ゴミのないまち」づくりをすすめる運動の一環として、各市町村老連を通し、単位老人クラブへ配布したものである。

(6) カルビー株式会社との協賛

高齢者の健康づくり活動の一環として、手軽に簡単にそして栄養満点のフルグラの寄贈を受けている。各市町村老連で開催した総会や研修会、大会に無償で提供したものである。

(提供数 3,190個)

(7) 株式会社大塚製薬工場との協賛

高齢者の健康づくり活動の一環として、熱中症の対策飲料OS-1の寄贈を受けている。各市町村老連で開催したスポーツ大会やグラウンド・ゴルフ大会等に無償で提供したものである。

(提供数 4,460個)

4. 平成30年7月豪雨災害に対する義援金の取り組みについて

平成30年7月、西日本を中心に記録的な豪雨災害で、家屋の倒壊や土砂災害等で多くの方々が死傷されるなどの甚大は被害を及ぼしました。

当連合会では、老人クラブの友愛の心を、被害を受けた地域の被災者や復興の支援に役立ててもらいたいと義援金を実施し、青森県共同募金会を通して中央共同募金会へ送金しました。

義援金総額 809,789円

5. 平成30年度北海道・東北ブロック老人クラブ連合会会長・事務局長会議の開催

(1) 日時 平成30年4月12日(木)～13日(金)

(2) 場所 青森市 ホテル「アップルパレス青森」

(3) 参加者 24名

(4) 内容

①全老連説明 全国老人クラブ連合会 事務局長 谷野 香 氏

②協議事項

1) 貴連合会の事務局運営(人員減等含む)について(青森県)

2) 分担金の算定基準について(北海道)

3) 会員増強運動について

・会員増強運動の評価と今後の方策について(北海道)

・100万人増強運動(宮城県は1万人増強運動)終了後の、会員増強運動へ

の取り組みについて（宮城県）

4) 全老連理事等の任期満了に伴う候補者の推薦について

③連絡・報告

1) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会（山形県）

2) 北海道・東北ブロック老連活動推進員・事務担当者会議（宮城県）

3) 平成29年度北海道・東北ブロック老連連絡協議会幹事県報告（岩手県）

4) その他

全国及び北海道・東北ブロック関係会議・研修会

期 日	名 称	場 所	参加者
4 / 12～13	北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議	青森県	松崎会長他6名
5 / 15	都道府県・指定都市老連女性代表者会議	東京都	上山女性部長
7 / 2～3	第1回都道府県・指定都市老連事務局長会議	〃	五戸事務局長
7 / 12～13	東北ブロック老人クラブリーダー研修会	山形県	松崎会長他1名
8 / 23～24	北海道・東北ブロック老連活動推進員・事務担当者会議	宮城県	大橋参事
12 / 4～5	第47回全国老人クラブ大会	沖縄県	上山副会長他1名
2 / 4～5	都道府県・指定都市老連会長・事務局長合同会議	東京都	五戸事務局長

関係行事等に対する役職員の派遣状況 1

期 日	名 称	場 所	参加者
4 / 2 6	平内町老連総会	平内町	西澤常務理事
5 / 7	県老連健康福祉大学校第 21 期同期会総会	弘前市	大橋参事
5 / 9	弘前市老連定時総会	弘前市	齋藤副会長
5 / 1 5	一八会総会	青森市	五戸事務局長
5 / 1 7	県老連大 22 期生同窓会	八戸市	〃
5 / 2 4	北郡老連総会	鶴田町	西澤常務理事
5 / 2 5	上北郡老連通常総会	横浜町	五戸事務局長
6 / 5	三戸郡老連定時総会	三戸町	松崎会長
〃	つがる市老連定期総会	つがる市	西澤常務理事
6 / 1 5	西郡老連総会	鱒ヶ沢町	〃
6 / 2 2	青森県老連健康福祉大学校入学式 (十和田会場第 1 回目)	十和田市	松崎会長他 4 名
6 / 2 5	県老連大弘前 OB 会総会	弘前市	西澤常務理事
7 / 6	青森県老連健康福祉大学校 (十和田会場第 2 回目)	十和田市	齋藤副会長他 1 名
7 / 1 3	東郡老人スポーツ大会	今別町	西澤常務理事
7 / 2 0	青森県老連健康福祉大学校 (十和田会場第 3 回目)	十和田市	五戸事務局長
〃	北郡老連スポーツ交流会	中泊町	西澤常務理事
7 / 2 7	介護予防・健康づくり支援事業 「健康づくりスクール」	西目屋村	五戸事務局長
8 / 1	平内町老連旗祭り	平内町	齋藤副会長
8 / 9	青森県老連健康福祉大学校施設見学 (十和田会場第 4 回目)	八戸市他	五戸事務局長
8 / 2 3	介護予防・健康づくりリーダー養成セミナー	五戸町	〃
8 / 3 1	青森県老連健康福祉大学校 (十和田会場第 5 回目)	十和田市	〃
9 / 7	青森県老連健康福祉大学校入学式 (板柳会場第 1 回目)	板柳町	齋藤副会長他 4 名
9 / 1 2	三戸郡老人スポーツ大会	田子町	松崎会長
9 / 1 3	青森県老連健康福祉大学校 (十和田会場第 6 回目)	十和田市	五戸事務局長
9 / 2 0	西郡老連女性会員研修会	深浦町	上山副会長

関係行事等に対する役職員の派遣状況 2

期 日	名 称	場 所	参加者
9 / 27	「平内20会」総会	青森市	西澤常務理事
10 / 3	一八会「日帰り小旅行」	つがる市	大橋参事
10 / 9	青森県老連健康福祉大学校 (板柳会場第2回)	板柳町	〃
10 / 10	青森県老連健康福祉大学校 (十和田会場第7回)	十和田市	西澤常務理事他1名
10 / 15	青森県老連健康福祉大学校入学式 (平内会場第1回)	平内町	松崎会長他3名
10 / 19	高齢者相互支援推進研修会	佐井村	五戸事務局長
10 / 22	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第2回)	平内町	大橋参事
10 / 25	平内町老人福祉大会	平内町	齋藤副会長
10 / 26	青森県老連健康福祉大学校 (板柳会場第3回)	板柳町	五戸事務局長
11 / 2	青森県老連健康福祉大学校 (十和田会場第8回)	十和田市	〃
11 / 6	高齢者相互支援推進研修会	むつ市	〃
11 / 7	第45回東郡老人福祉大会	蓬田村	齋藤副会長
11 / 9	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第3回)	平内町	大橋参事
11 / 11~12	青森県老連健康福祉大学校修学旅行 (十和田会場)	岩手県	五戸事務局長
11 / 15	青森県老連健康福祉大学校 (板柳会場第4回)	板柳町	〃
11 / 21	高齢者相互支援推進研修会	深浦町	西澤常務理事
11 / 22	高齢者相互支援推進研修会	六ヶ所村	五戸事務局長
11 / 28	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第4回)	平内町	大橋参事
11 / 29	つがる市・西郡老連芸能大会	つがる市	五戸事務局長
12 / 6	十和田市老連創立55周年記念大会	十和田市	松崎会長
〃	青森県老連健康福祉大学校 (板柳会場第5回)	板柳町	五戸事務局長
12 / 12	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第5回)	平内町	大橋参事
12 / 14	青森県老連健康福祉大学校卒業式 (十和田会場第9回)	十和田市	松崎会長他3名

関係行事等に対する役職員の派遣状況 3

期 日	名 称	場 所	参加者
12/17	健康大学三沢クラブ忘年会	三沢市	大橋参事
12/25	青森県老連健康福祉大学校 (板柳会場第6回)	板柳町	五戸事務局長
12/26	青森県老連健康福祉大学校施設見学 (平内会場第6回)	青森市	五戸事務局長他1名
1/9	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第7回)	平内町	西澤常務理事他1名
1/10	青森県老連健康福祉大学校 (板柳会場第7回)	板柳町	〃
1/16	平内町老連新年会	青森市	齋藤副会長
1/18	藤崎町老連新年研修会・祝賀会	藤崎町	西澤常務理事
1/22	高齢者相互支援推進研修会	三沢市	五戸事務局長
1/25	青森県老連健康福祉大学校卒業式 (平内会場第8回)	野辺地町	松崎会長他4名
1/30	青森県老連健康福祉大学校卒業式 (板柳会場第8回)	板柳町	齋藤副会長他4名
2/13	青森県老連健康福祉大学校 記録集編集委員会 (十和田会場)	十和田市	五戸事務局長
3/4	青森県老連健康福祉大学校 記録集編集委員会 (平内会場)	平内町	大橋参事
3/7	青森県老連健康福祉大学校第22期生 同窓会	鶴田町	五戸事務局長
3/10~11	健康福祉大学校23期同期会・役員 合同研修会 (板柳)	岩手県	〃

本会より他団体への選出役員

氏名	役職	団体
松崎 徹	県老連会長	全国老人クラブ連合会 あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会 青森県緑化推進委員会緑の募金運営協議会 青森県交通対策協議会 青森県バス交通等対策協議会 第80回国民体育大会青森県準備委員会 青森県後期高齢者医療広域連合運営懇談会
齋藤 昇一	県老連副会長	青森県自殺対策連絡協議会
上山 キエ	県老連副会長・女性部長	全国老人クラブ連合会女性委員会 青森県後期高齢者医療審査会
石澤 キミエ	県老連女性部副部長	青森県介護保険審査会 青森県後期高齢者医療審査会
長谷川 榮知	県老連女性部副部長	青森県後期高齢者医療審査会
西澤 正規	県老連常務理事	社会福祉法人青森県共同募金会 青森県健康寿命アップ推進会議
五戸 秀樹	県老連事務局長	第80回国民体育大会青森県準備委員会 「広報・県民運動専門委員会」